

茨城県教育の目標  
いばらき教育プラン

**教育目標**  
よく学び 心豊かで たくましい子の育成

筑西市の  
教育目標

めざす学校像

楽しい学校  
きれいな学校  
創意・工夫ある学校

めざす児童像

**な** なかよく (思いやりのある子)  
**か** かしこく (自ら学ぶ子)  
**小** じょうぶな子 (健康・体力)

めざす教師像

児童の気持ち理解できる教師  
使命感と情熱にあふれる教師  
専門性と教養を備えた教師

**学校経営方針**

夢と生きる力を育む魅力ある学校をつくる

- 持続可能な社会の創り手の育成を目指して、個別最適な学びと協働的な学びを両輪とした分かる授業の実践に取り組む。
- 児童一人一人に寄り添い、全ての子どもの可能性を引き出す教育を展開する。
- 家庭や地域社会との連携及び協働を深め、子供真ん中の教育を推進する。
- 全ての教職員の参画による働き方改革を積極的に推進する。

**合言葉**

友達いっぱい  
歌声いっぱい  
花いっぱい  
チーム中小

**組織目標**

どの子ども学校生活を楽しみ、伸びていく学校をつくる

自分の考えを相手に分かりやすく伝える力の育成を目指した国語科学習指導の在り方  
- 「書く」活動を軸にした、教科等横断的な学習の実践を通して -

**なかよく (徳)**

**重点目標**

道徳科を要として心の教育の充実を図り、思いやりの心を育む。

**具体的施策**

- 基本的生活習慣の育成の学校評価(A+B)90%を目指す。
- いじめゼロの好ましい友達関係づくりに努める。  
※アンケート、SOSの出し方の教育
- 異学年交流を推進し、縦割りでの活動を年間3回以上実施する。  
※通学班、ふれあいタイム、異学年清掃等
- 1年間に1・2年生は70冊読んだ児童90%、3～6年生は50冊読んだ児童90%を目指す。
- 体験活動やボランティア活動を推進する。(自然体験・委員会活動等)

**かしこく (知)**

**重点目標**

課題を発見し、問いを立て、解決に向けて協働できるような主体的な学びの実現に努める。

**具体的施策**

- 試行錯誤・アウトプット・振り返りを充実させ、授業がよく分かる児童評価(A+B)90%を目指す。
- 県学力診断テストの平均正答率が各学年とも前年比+(2)点を目指す。
- 家庭との連携を図り、家庭学習は、学年×10分+10分ができる児童80%を目指す。
- タブレットを文具として効果的に活用し、情報活用能力を育成する。(情報活用能力チェックの平均達成度が3.5以上)

**じょうぶな子 (体)**

**重点目標**

健康で安全な生活を送るための実践力を高める。

**具体的施策**

- 体力テスト(A+B)50%を目指す。
- 一人一人に寄り添い、見守り体制を充実させ、相談体制の整備を推進する。毎日の登校率95%以上を目指す。
- 食に関する指導を充実させ、望ましい食習慣の形成と食の自己管理能力の育成を図る。(栄養教諭の活用)
- 避難訓練、交通安全教室、薬物乱用防止教室等を実施し、安心・安全な指導を充実する。(地域・関係機関との連携)

**地域や保護者、児童から信頼される学校づくり**

- 教育活動の積極的な情報の発信 (学校だより、HP、まちこみ)
- 学校評価・学校関係者評価の充実と結果の公表
- 家庭や地域社会との連携協働と地域教育力の積極的な活用
- 保幼小の円滑な接続と小中一貫教育の推進

**働き方改革の推進**

時間外在校等時間が45時間を超える者の解消100%を目指す

各種行事におけるキャップ(制限を加える)・カット(削減する)と業務の効率化